

## OvidSP のカスタマイズ機能

必要なとき、必要な情報にアクセスできる高い柔軟性を実現、そしてオンライン検索作業をサポート

当社の検索プラットフォームをご愛用いただいているユーザーの皆様をサポートするため、Ovid は数々のカスタマイズオプションをご用意して、最新の研究テーマに関する情報を継続的に提供し、研究プロセスの手順を簡略化しています。また、検索や、検索結果の閲覧、管理といった重要な作業に関するご要望に応じて、システムをセットアップできる環境も整えています。OvidSP なら、単一の強力な統合型ソリューションを使って、ユーザーは思いのままに作業を進めることができます。

当社は継続的にプラットフォームを改良し、柔軟性の向上に努めています。以下にご覧いただくのは、個々のユーザー、特定のユーザー・グループまたはサイトレベルでご利用いただけるカスタマイズオプションの一覧です。詳細は、Ovid カスタマーサポート ([support@ovid.com](mailto:support@ovid.com)) までお問い合わせください。

### 表示画面設定

#### ■ 検索モード

Natural Language Processing (自然言語処理：文章形式での質問入力検索) を採用した Basic Search (基本検索モード) から、コマンド構文を使用する Advanced Search (上級検索モード)、フィールド別に検索できる Search Fields (フィールド指定検索) や Multi-Field Search (複数フィールド検索) まで、さまざまなオプションからご希望の検索モードを選んで、ログイン時に最初に表示する設定 (デフォルト) にできます。

#### ■ Results Display (検索結果の表示)

検索結果の表示方法や分析方法に関する希望に応じて、ユーザー自身が数々の機能をカスタマイズできます。

- 検索結果ごとに、タイトル、著者名、出版日などの表示フィールドを選択
- 検索結果の表示画面を「タイトルのみ表示」か「(書誌情報を) すべて表示」のいずれかに設定、ワンクリックで表示画面の切り替えが可能 - **新登場!**
- 1 ページに表示する検索結果の件数を選択 (10 件から全リストまで)

#### ■ スタイルと形式 - **新登場!**

- MS Word、PDF、RIS、EndNote、Reference Manager などの形式を使って、検索結果のエクスポートや印刷を実行
- Ovid、Chicago、AMA、APA、Modern Language Association などのオプションから、お好みのエクスポート/印刷スタイルを選択

#### ■ Resource Groups (リソースグループ) - **新登場!**

検索したいリソースをメイン検索画面から画面を切り替えずに選択できるようになりました。検索作業のスピードアップを図るため、管理者は以下のような Resource Groups (リソースグループ) を設定できます。

- 使用頻度の高いリソース・グループ
- 専門分野または主題別のリソース・グループ
- ユーザーグループ毎のリソース・グループ

#### ■ Search History (検索履歴) と Search Tools (検索ツール)

- メイン検索ボックスの上下に移動可能
- ユーザー・グループ単位で Session Recovery (セッションの復元) 機能を有効にし、セッション前後におけるセッション情報の喪失を防止
- 個々のエンドユーザー毎に、Saved Searches (保存検索式) 機能を有効にして重要な検索方法を保存するか、または「Expert Searches」(エキスパート検索) を使って研究グループ全体で検索式を共有

#### ■ Filters (フィルタ) と Limits (絞込み)

- フィルタリングした検索結果 (**新登場!** フィルタの例：★印スコア 4 以上に限定出版年、資料の種類、主題、著者名およびジャーナル名でのフィルタリングを Search History (検索履歴) に残し、貴重な研究時間を節約
- 基本検索画面における Limits (絞込み) 項目の表示/非表示を自由に設定
- 使用頻度の高い Limits (絞込み) 項目を My Limits タブに保存して、すばやくアクセス

## アラート・ツール

### ■ AutoAlerts

検索式を Auto Alert として保存しておく、リソースのデータ更新が行なわれる際、自動検索をおこない保存検索式に適合する検索結果を RSS フィードまたは E メールで通知します。

### ■ eTOC アラート

RSS フィードで配信される電子目次 (eTOCs) を設定しておく、ジャーナル最新号の内容を常に把握しておくことができます。

## パーソナライズ・ツール

### ■ My Projects – 新登場!

OvidSP のユーザー毎の専有エリアで、オンラインの研究プロジェクトを作成・管理できます (注: 個人アカウントの取得が必要になります)。

- 検索結果や検索式、フルテキスト、テキストの「抜粋」、画像、外部リソースへのリンク URL、そして手元のパソコンからアップ・ロードしたファイルなど、さまざまなアイテムを保存
- 数々のスタイルや形式を使って、検索結果の印刷、E メール送信またはエクスポートを実行
- 各機関のポータルからプロジェクトを直接開くことができる Jumpstarts (ジャンプスタート) を作成

### ■ 個人アカウント

このエンド・ユーザー単位のアカウントを取得すると、OvidSP セッションの終了後も、ユーザー固有のカスタマイズの内容を保持することができます。

- 検索結果一覧で検索結果に注釈を付け、後ほど研究プロジェクトで使用することが可能
- AutoAlerts を他のユーザーに対して非表示にすることが可能

## 利用状況のモニタリング・ツール

### ■ OvidSP WebStats

この使いやすいセルフサービス型ツールを使用すると、購読中の Ovid リソースを対象に、各機関内での利用頻度を確認できます。

- 1年間を通して、特定リソースの使用傾向をトラッキング
- コンテンツの種類別 (電子ブック、電子ジャーナル、データベース) に使用状況レポートを表示
- 特定のリソースを使用する部門やグループを容易に特定可能

## リンク機能

### ■ Links@Ovid

パワフルなリンク機能を使うと、Ovid のリソースからワンクリックで関連リソースや関連資料に移動することができます。

- Journals@Ovid 収録記事の検索結果からもフルテキストへのリンクを設定、表示
- 検索結果をフルテキスト利用可能な条件で絞込み
- OvidSP 以外のオンラインリソースへのリンクを設定
- ハイパーリンクのテキストに各機関のロゴを挿入して、カスタマイズ

- 包括的なリソース・リンクング・ソリューション、Ovid LinkSolver™ の詳細は、Ovid 担当者までお問い合わせください!

## ライブラリと OvidSP の融合

### ■ Ask a librarian (ライブラリアンへの質問)

この重要なコミュニケーション機能にはエンドユーザー向けのフォーラムが盛り込まれ、ライブラリアンなど機関内の専門家からすぐに回答を得ることができます。

- 機関内で専門の担当者を指定して、質問を送信することもできます
- 検索に関する質問は、E メールで問い合わせられるようにエンドユーザーをサポート
- 特定のユーザーグループやサイトに特化した検索式 (エクスパート検索) を設定
- OvidSP への Jumpstarts (ジャンプスタート)
- 各機関のポータルから OvidSP プラットフォーム内のほぼすべての画面 (たとえば、特定リソースのメイン検索画面、My Projects、フルテキストなど) へ移動できるリンクを設定し、重要コンテンツへのアクセスを効率化

### ■ ニュースページ

OvidSP のニュースページでは、施設の重大ニュースや、図書館文献の利用に関する重要なヒントなどをユーザーに通知することができます。

### ■ 終了の URL:

表示するログアウトまたはタイムアウトの URL をカスタマイズすると、OvidSP の終了時、エンドユーザーを各機関の指定する Web Site (例: ライブラリ・ホームページなど) に移動させることができます。